



# くじ

# 市議会だより

第 43 号

2016年  
(平成28年)  
2月1日発行



## 遊びも勉強もがんばるぞ！

### 主な内容

- 市議会を読む 12月定例会議 …… 2～3
- 委員会の審査から …… 4～5
- 市政を問う（一般質問） …… 6～13
- 議会報告会開催／意見書 …… 14～15
- 研修会開催／わたしのひとこと …… 16

市内学童保育クラブでは、異なる年齢の児童達が集団生活を通して人とのつながりを学んでいます。  
(写真:小久慈学童たんぽぽクラブ)

# 市議会を讀む

## ◎第4回市議会12月定例会議

# 久慈市の新たな基本構想まとまる

## 平成28年度から37年度までの10カ年計画

第4回市議会12月定例会議は、12月3日から16日までの14日間の日程で開かれました。今定例会議では、平成27年度一般会計・各特別会計補正予算や個人番号利用等条例など22件の市長提出議案と、1件の議員発議案について審議し、すべての議案を可決しました。

一般質問では各会派を代表して5人が、個人で1人の議員が質問を行いました。また、「基本構想の策定に関し議決を求めることについて」の審査では、基本構想審査特別委員会を設置し審査を行いました。

### 補正予算

一般会計、各特別会計の6件の補正予算は、すべて原案のとおり可決しました。

●平成27年度一般会計補正予算(第6号)

既定の予算額に歳入歳出それぞれ4億6718万6千円を追加し、総額を250億2041万8千円とするものです。

主な補正の内容は次のとおりです。

りです。

#### ・社会保障・税番号制度対策事業費

セキュリティ対策経費及びシステム開発負担金

946万1千円

#### ・民間保育所児童保育委託料

保育単価及び入園児数の増による委託料の増

2億1767万3千円

#### ・農地中間管理事業機構集積

協力金交付事業費

農地の保全、担い手確保の

ための補助金等

5436万円

#### ・道路維持補修経費

門前源道線街路灯LED化工事

1210万円

### 条例等

条例の制定などの議案15件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

●久慈市農業委員会条例の一部を改正する条例

法律の改正に伴い、久慈市

### 第3回臨時会議

臨時会議は11月17日に1日の日程で開催しました。

本会議では市長提出議案4件について審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

●平成27年度久慈市一般会計補正予算(第5号)

●久慈市地下水族科学館災害復旧工事の請負変更契約の締結に関し議決を求めることについて

●久慈市総合防災公園整備その1工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて

●久慈市総合防災公園整備その2工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて

農業委員会委員の定数を15人に、農地利用最適化推進委員の定数を15人にそれぞれ定めるものです。

基本構想審査特別委員会での審査の様子



# 議案等審議結果

## 第3回市議会臨時会議

### 【補正予算】

○平成27年度久慈市一般会計補正予算（第5号）

原案可決=全会一致

### 【条例等】

○久慈地下水族科学館災害復旧工事の請負変更契約の締結に関し議決を求めることについて

原案可決=全会一致

○久慈市総合防災公園整備その1工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて

原案可決=賛成多数

○久慈市総合防災公園整備その2工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて

原案可決=賛成多数

## 第4回市議会12月定例会議

### 【補正予算】

○平成27年度久慈市一般会計補正予算（第6号）

原案可決=全会一致

○平成27年度久慈市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

原案可決=全会一致

○平成27年度久慈市魚市場事業特別会計補正予算（第1号）

原案可決=全会一致

○平成27年度久慈市漁業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）

原案可決=全会一致

○平成27年度久慈市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）

原案可決=全会一致

○平成27年度久慈市一般会計補正予算（第7号）

原案可決=全会一致

### 【条例等】

○行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例

原案可決=賛成多数

○市税条例の一部を改正する条例

原案可決=賛成多数

○東日本大震災復興交付金基金条例の一部を改正する条例

原案可決=全会一致

○地下水族科学館条例の一部を改正する条例

原案可決=全会一致

○久慈市農業委員会条例の一部を改正する条例

原案可決=賛成多数

○小袖漁港海岸災害復旧（23災第665号防潮堤）工事の請負変更契約の締結に関し議決を求めることについて

原案可決=全会一致

○基本構想の策定に関し議決を求めることについて

原案可決=全会一致

○指定管理者の指定に関し議決を求めることについて（3件）

原案可決=全会一致

○市道路線の認定に関し議決を求めることについて（5件）

原案可決=全会一致

### 【人 事】

○人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて

異議がない意見=全会一致

### 【請 願】

○安全保障関連法案の強行採決に抗議し第189回国会で成立した安全保障関連法の廃止を求める請願

採 択=賛成多数

### 【議員発議】

○安全保障関連法案の強行採決に抗議し第189回国会で成立した安全保障関連法の廃止を求める意見書の提出について

原案可決=賛成多数

●指定管理者の指定に関し議決を求めることについて（3件）  
施設の管理者として、夏井農村地域交流館を川代地区振興会に、久慈市勤労青少年ホームを特定非営利活動法人やませデザイン会議に、久慈市観光交流センターを一般社団

●人権擁護委員候補者に清水  
法人久慈市観光物産協会にそれぞれ指定するものです。その他の議案等は「議案等審議結果」及び4〜5ページ「委員会の審査から」をご覧ください。

## 人 事

●安全保障関連法案の強行採決に抗議し第189回国会で成立した安全保障関連法の廃止を求める意見書の提出につ

頭クニ子氏（山形町）を推薦することに異議がない意見を付しました。

## 議員発議

いて  
意見書の内容については、15ページをご覧ください。

## 第3回臨時会議・第4回定例会議賛否一覧

\*これ以外の案件等は全会一致で可決等されています。

議案等名	議席番号 議員名	審議結果	賛成 反対	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
				豊巻直子	岩城元	小倉利之	黒沼繁樹	山田光	上山昭彦	泉川博明	澤里富雄	二子賢一	下川原光昭	桑田鉄男	畑中勇吉	佐々木栄幸	砂川利男	中平浩志	小野寺勝也	城内仲悦	山口健一	八重樫友夫	下館祥二	高屋敷英則	宮澤憲司	大沢俊光	濱欠明宏	
久慈市総合防災公園整備その1工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて		賛成多数	20 : 2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	欠	○	○	○	○	○	
久慈市総合防災公園整備その2工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて		賛成多数	20 : 2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	欠	○	○	○	○	○
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例		賛成多数	21 : 2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市税条例の一部を改正する条例		賛成多数	21 : 2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
久慈市農業委員会条例の一部を改正する条例		賛成多数	21 : 2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
安全保障関連法案の強行採決に抗議し第189回国会で成立した安全保障関連法の廃止を求める請願		賛成多数	17 : 5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
安全保障関連法案の強行採決に抗議し第189回国会で成立した安全保障関連法の廃止を求める意見書の提出について		賛成多数	17 : 5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

\* ○は賛成 ●は反対 欠は欠席 離は離席 ※ 議長（中平浩志）は採決に加わりません

# 委員会の審査から

総務、産業建設の各常任委員会を12月11日に、基本構想審査特別委員会を12月14日に開き審査しました。

## 久慈市の目指す将来像

### 「子どもたちに誇れる

### 笑顔日本一のまち 久慈」

#### 基本構想審査特別

今定例会議では、久慈市総合計画基本構想を審査するため、議長を除く全議員で構成する基本構想審査特別委員会（砂川利男委員長、泉川博明副委員長）を設置しました。委員会では活発な質疑が交わされ、採決の結果、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。



砂川基本構想審査特別委員長

#### ●基本構想の策定に関し議決を求めることについて

基本構想は平成37年度を目標準年度とし、今後の久慈市の基本的な姿勢（理念）とあるべき姿（将来像）を定め、その実現のための基本的施策を明らかにするものです。

今後10年間のまちづくりの目指す将来像を「子どもたちに誇れる笑顔日本一のまち久慈」とし、その実現のため「重点戦略」と「基礎戦略」からなる基本方針を設定しています。

審査概要は次のとおりです。

**【質問】** 国が大筋合意したPPPの問題は基本構想の中に組み入れられているのか。

**【答弁】** 政府のPPP政策大綱の概要が示されたが、具体

的な事業はまだ示されていない。新たな事業等が示された場合は、総合計画前期基本計画の見直しを行いながら取り入れ方を検討していく。

**【質問】** 市職員も日頃の勤務において行政課題を自覚し、計画の進行管理に取り組んでいくべきでは。

**【答弁】** 今回の総合計画は計画を策定するだけではなく、職員の意識改革につなげるという視点で策定を行っている。さらに、毎年組織を設け計画の検証を行い、市民に公表していく考えである。

**【質問】** 歴史の沿革に、平成の大合併という時代の流れが節としてあったという記述を加えるべきでは。

**【答弁】** 今後、見直しを行う際にはそのような意見も取り入れていきたい。

**【質問】** 移住・定住の促進に取り組むとあるが、今現在、暮らしている人たちが住みよいところだという実感がなければ、外に向かって発信する

気にならないと考える。将来像と同時に、実生活においてもそのような実感をもてるような地域づくりがなければ情報発信に至らないのでは。

**【答弁】** そこに住んでいる人たちが自分の地域に魅力を持ち、医療、福祉、教育などの充実があつてはじめて市外から人が移り住んでいただけると考える。まずは今、住んでいる人たちがこの地域に魅力を感じるようなまちづくりを行っていきたい。

**【質問】** 昭和の大合併の際の約束事項であり、県立病院や市街地への時間短縮路線ともなり得る炭山道路の整備を、今回の計画で実現できれば市に活力が生まれると思うが。

**【答弁】** 時代が変わり、社会経済情勢が大きく変わっている中で、現時点で取り組むべきものについてはしっかり取り組むという姿勢をもち、60年以上前の約束事でも、過去の話として処理するつもりはない。再度吟味をして、必要

なものについては実施計画に入れていきたいと考える。炭山道路についても、この道路の位置付けはどうあるべきかをきちんと吟味していきたい。



夏井町と門前を結ぶ炭山道路

**【質問】** 「選択と集中」により選択される重点的事業は。

**【答弁】** 今までの事業の継続だけではなく、市長公約でもある子育て支援の充実など新たな事業を検討中である。

**【質問】** 基本構想の策定にあたり、公募して市民の意見を聴いたことは過去に例がなく、市民の声を反映させたことは非常に評価できる。

この精神を持ち続け、各施設整備等においてもランニングコストの軽減など、市民の声を取り入れた実施設計としてほしいと考えるが。

【答弁】 施設整備の考え方としては、その時点の状況だけでなく、数十年先の市民が使うことも考慮して整備しなければならぬと考える。また、地元住民の利用はもとより、その施設を活用して市外からの人々を集め、市の経済を活性化させるような幅広い観点でも考えている。

市民の声を聴いて進めることは、時間も手間暇もかかるが、これを省いて物事を進めることで批判が噴出しかねないため、時間をかけて皆さんの意見を聴いていきたい。

【質問】 若い人たちが結婚し、子どもを生み、生活ができる環境を支える労働時間や雇用形態、賃金などの労働環境をつくるのが大事だと考えるが。

でも、人口減少を食い止める、まちの魅力や人と人とのつながりを大事にする、魅力あるまちづくりに取り組まなければならない。

### 総務

総務委員会に付託された議案3件、請願1件を審査しましたので、そのうち1件について概要を紹介します。

●行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例

いわゆる番号法の規定に基づき条例を定めることにより、社会保障、地方税、災害対策に関する事務において、市独自の市民サービスにおけるマイナンバーの利用及び庁内連携を行うことによる添付書類の省略など、事務の円滑化と行政の効率化を図るものです。

【質問】 具体的な導入効果とセキュリティ体制は。

ととともに、マイナンバーを取り扱う職員の研修会を開催することにしている。



マイナンバー事務研修会の様子

【質問】 今回の制度に係る経費は。

【答弁】 事業費は1億800万円と試算しており、このうち、市の負担は半分程度を見込んでいます。

そのほか、情報漏えいの防止策、市民への周知などについての議論が交わされ、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決しました。

### 産業建設

産業建設委員会に付託された議案11件を審査しましたので、そのうち1件について概要を紹介します。



架け替え工事中の湊橋

を求めることについて

湊橋架け替え工事に伴う道路改築工事により、架け替え前の市道広美町海岸線の付け替え道路として整備された、国道395号と市道広美町海岸線を結ぶ「元木沢湊線」を市道に認定するものです。

【質問】 路線の完成時期は。

【答弁】 当該路線は岩手県による工事であり、平成30年度完成予定と伺っている。

【質問】 新しい橋の完成後、現在の湊橋の撤去はどが行うのか。

【答弁】 撤去は岩手県が行うことになる。

そのほか、新市誕生後に認定された市道路線の総延長などについての議論が交わされ、採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決しました。

### 常任委員会 所管事務調査

■教育民生委員会

○市内学童保育について  
○平成27年12月11日

市内6カ所の学童保育所を視察し、施設指導員の方々と意見交換を行いました。



施設を視察する委員会

■産業建設委員会

○市の水産業振興策について  
○平成27年12月18日

市内3カ所の水産加工施設を視察し、関係者の方々と意見交換を行いました。



意見交換を行う委員会

～市政を問う～

# 一般質問

## 代表質問



政和会  
くろくま しげき  
**黒沼 繁樹** 議員

### その他の質問項目

- 環境保全型農業について
- CLTについて
- 市民バスについて
- 山形総合支所の移転について
- 県道野田長内線の工事に伴う通行止めについて
- デイサービスセンターについて

ほか

※関連する質問は12ページに掲載しています。

## 地域循環型経済を積極的に推進しては

### 市長―地域資源の活用や地域内投資は重要課題

**【質問】** 地元経済の活性化や雇用創出のため、地域内経済循環型社会の形成に努力すべきでは。

**【答弁】** 雇用、所得が持続して生み出される社会形成は重要課題である。今後も循環型社会の効

用のデータ分析・研究を行い、雇用創出や所得向上に積極的に取り組む。

**【質問】** 高齢化社会において、医療費抑制を図るためにも健康寿命の延伸策が大切である。当市の取り組みは。

**【答弁】** 平均寿命、健康

寿命の延伸実現のため、生活習慣病の発症と重症化の予防、介護予防などについて、ライフステージごとの取り組みを進めている。今後も県や関係団体等と連携を図り、健康寿命の延伸に努める。

### 核の最終処分場は

何処へ

**【質問】** 高レベル放射性廃棄物の最終処分場について、方針転換された選定方法と地球科学的観点からの久慈広域地域の適正評価は。

**【答弁】** 現在、国の審議会にて専門家による検討が進められており、最終処分場の選定は国が科学的有望地を示して、国民や地域の理解を得て選定する。なお、当地域の適正評価は行われていない。

### 【質問】 主力魚種が不漁だが、原因と対策は。

**【答弁】** 海水温等の影響により、三陸沖の漁場が形成されなかったことに加えて、サケは大震災によりふ化場が被災した影響が大きい。今後は国や県に対し、水産資源の確

保に向けた対応策の検討を要請していく。

**【質問】** 全国219の自治体に参加して、無電柱化を推進する市町村長の会が発足した。当市の無電柱化への取り組みは。

**【答弁】** 交通安全、防災、景観等の観点から一部の区間で整備を進めている。今後も国の動向を注視しながら、無電柱化の推進に鋭意取り組んでいく。



無電柱化整備が進められている  
駅東口からアンバーホールの区間

# 一般質問

代表質問

～市政を問う～



市民共同

はたなか ゆうきち  
**畑中 勇吉** 議員

## その他の質問項目

- 地方創生について
- 優れた久慈市の発信について
- ホテル誘致の考えについて
- 総合運動公園整備事業について
- 公民館の指定管理について
- 再生可能エネルギーについて

ほか

※関連する質問は12ページに掲載しています。

## ハイリスク分娩で余分に係る費用支援は

市長—交通費などの補助を検討している

**【質問】** 県立久慈病院産婦人科医師確保の取り組み状況は。また、県立二戸病院でのハイリスク分娩のため、余分にかかる費用等に対する支援策は。

**【答弁】** 産婦人科医師確保に向けて、10月以降岩手医科大学や県に対し、医師増員と病院間の連携強化について要望を行った。

また、ハイリスク分娩で交通費、家族宿泊費などの負担が生じることから補助を検討している。

**【質問】** 久慈広域道の駅計画の進捗状況は。また、建設については、宮城県登米パーキングに隣接の道の駅「三滝堂」を参考にすべきと思うが。

**【答弁】** 現在、国交省の

事業費を活用し可能性調査を行っている。また、提言の内容については、通行客を久慈圏域に引き込むため有効と考え、国への要望等検討したい。

**【質問】** 財源確保策として、もぐらんぴあなどにネーミングライツ（施設に企業名などを付与する権利）導入の考えは。

**【答弁】** 中長期的に人口減少や扶助費の増加が見込まれることから、厳しい市の財政状況が続くと予想される。さらなる財源確保のため、ネーミングライツ導入は有効と考えており、今後、研究したい。

**【質問】** 空き家対策特別措置法による、当市の空

き家抑制と新たな活用の進め方は。また、それに対する国の予算措置は。

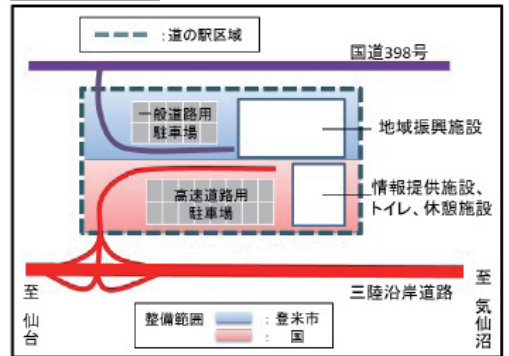
**【答弁】** 来年度、市内全域の空き家調査を行う予定であり、空き家抑制、活用などを決める対策協議会は、市長ほか10名ほどで構成したい。

国の予算について、条件付き交付金があり、交付税措置は検討中と伺っている。

**【質問】** 岩手107号—銀河のしずく—のような、県北の気候に合った高品質水稻品種開発の要望状況は。

**【答弁】** 県では、県北地域の新たな奨励品種の現地試験を実施中と伺っており要望はしていない。

### 整備イメージ



道の駅「三滝堂」整備イメージ  
(東北地方整備局記者発表資料より抜粋)

～市政を問う～

# 一般質問

## 代表質問



日本共産党久慈市議団  
じょうない ちゅうえつ  
**城内 仲悦** 議員

### その他の質問項目

- 地方自治の擁護について
  - TPP問題について
  - 山根地区デイサービスセンターについて
  - 住宅政策について
  - プールについて
  - 小久慈橋について
- ほか

※関連する質問は12ページに掲載しています。

## 中学生までの医療費無料化を早期に

市長―単独では困難だが国や県等の動向をみて

**【質問】** 子どもの医療費助成について、小学生の外来と中学生の外来・入院の医療費の一部負担を速やかに解消し、高校生までの全額助成を検討すべきでは。

また、実施した場合のそれぞれの所要額は。

**【答弁】** 本年8月から小学生の入院医療費を全額助成している。

全額助成を拡大した場合、小学生の外来で100万円、中学生の外来・入院で390万円、高校生までの場合770万円

の負担増と試算しており、市単独での実施は難しい状況だが、国や県等の状況を見ながら検討を進めたい。

**【質問】** 県立久慈病院の医師確保について、医師奨学金制度による医師の配置計画は。

**【答弁】** 県では、県内の医師不足対策と地域偏在の解消を図るため、市町村医師養成事業を実施しており、平成28年度には33名が配置予定で、久慈病院には1名が配置予定と伺っている。

**【質問】** かつて水田であった場所に宅地開発が進み、用水路だけが残されて安全対策がとられないまま放置されている。危険箇所の調査と対策は。

**【答弁】** 農業用水路への転落防止柵等の安全施設の未設置箇所が見受けられることから、危険箇所調査を行うなど施設管理者と協力し、安全対策に努めていく。

### 大成橋丁字路への信号機設置を

**【質問】** 国道281号大



安全対策の措置が必要な用水路

成橋丁字路交差点への信号機設置の見直しは。

**【答弁】** 今年度、久慈警察署で開催された交通規制対策協議会で上申することが決定されたが、県

警本部での審査の結果、他に優先箇所があるとして見送られたと伺っている。今後も引き続き要請を強めていく。



# 一般質問

## 代表質問

### ～市政を問う～



新政会  
やまだ  
**山田**  
ひかる  
**光** 議員

#### その他の質問項目

- 市職員の分限・懲戒処分と年金制度一元化について
- 改正地方教育行政法について
- 介護職員の不足について
- 中小企業に対する計画的、継続的な支援の強化策について
- 野田村広内地区と久喜・中沢団地の連結道路の整備について
- 介護施設の入居待機者の状況について

ほか

※関連する質問は13ページに掲載しています。

## 地域活性化には町内会連合会組織も不可欠

市長一各町内会が必要性を検討することが基本

**【質問】** 町内会を市民協働のまちづくりに必要と考え、町内会連合会の結成呼びかけと補助金を交付する考えは。

**【答弁】** 協働によるまちづくりには、町内会の存在は欠かせないが、町内会連合会の結成等には、まず各町内会が必要性を検討することが基本。

**【質問】** 宇部川地区ほ場整備事業の負担金が当初2700万円程度と想定していたが今も同額か。

また、農地集積後の管理を農地中間管理機構に委託した地権者が、その耕作を誰が行っているかわからない状況だと聞くが委託状況は。

**【答弁】** 軟弱地盤対策や資材高騰での総事業費増

により、3400万円程度の負担に増える見込み。

農地中間管理機構は農地の賃貸借業務を行うが、貸付配分後の耕作者の情報は、所有者へ知らせる。

**【質問】** 青線問題未解決現場での事後の対応は。

**【答弁】** 青線など筆界未定地は、住民の協力を得ながら管理に努めている。筆界未定解消は容易ではないが、関係者と協議し筆界の確定を目指す。

#### 市道三日町線の整備を

**【質問】** 市道三日町線の歩道側溝等の整備補修が進まない理由は。

**【答弁】** 多額の費用を要し、緊急度、老朽度、財政状況等を勘案して補修

を実施している。

**【質問】** いじめ問題での、委員長の心境と実態について、及び児童虐待の現状認識、児童憲章を保護者に勉強させる機会は。

**【答弁】** 生命尊重を基盤とした、いじめ防止の取り組みを充実させたい。



整備が望まれる市道三日町線

7月の調査の結果、小中の認知件数は29件、解消は16件で、残りは解消に向け支援を進めている。虐待の早急な連絡を要請し、久慈市要保護児童対策地域協議会と情報を共有し、指導支援の対応を行っている。

## ～市政を問う～

# 一般質問

## 代表質問



創政・公明クラブ  
しもかわらみつあき  
**下川原光昭** 議員

### その他の質問項目

- マイナンバー制度について
- 学習定着度状況調査について
- 学童保育について
- 地域医療体制の強化について
- ひきこもり対策について
- 木材の地産地消について

ほか

※関連する質問は13ページに掲載しています。

## 久慈湊地区の震災復興状況は

市長―集団移転事業を中心に進めてきた

【質問】 東日本大震災から4年9カ月が経つが、久慈湊地区の復興状況は。

【答弁】 集団移転事業、避難施設2棟、避難路5路線及び避難道路2路線が完了し、久慈川堤防かさ上げ事業は平成30年度に、夏井川堤防かさ上げ事業は平成29年度完了の見込みである。

【質問】 久慈湊地区に建設予定の津波避難タワーの進捗状況は。

【答弁】 建設予定地の地質調査、実施設計業務を行った。現在、住民からの



河川堤防のかさ上げが進む久慈湊地区

の要望のスロープ設置や支障物件の移設補償費の増により、復興庁岩手県

興局と協議中であり、整次策、工事発注を行う。

【質問】 12月に予定され

る本要望の提出後、国からの交付決定を受け、来年度から事業着手する駅前再開発の進捗状況は。

【答弁】 ワークシヨップ等の意見を踏まえ、社会资本整備総合交付金に係る都市再生整備計画を見直し、12月1日に久慈市中心市街地活性化協議会に見直し内容を説明した。今後は、パブリックコメントを参考に計画を取りまとめ、年内に予定される国の来年度予算に係る本要望を提出する。

### まちなか水族館の

### 今後の利活用は

【質問】 中心市街地の観光や賑わいに大きく貢献

しているまちなか水族館を、歴史・文化展示施設やビクターセンターとして利活用すべきでは。

【答弁】 まちなか水族館は観光施設としての役割のみならず、憩いの場として多くの方から利用いただいている。

今後のあり方については、新年度の財源見通しが立っておらず、現行どおりの運営は極めて困難であるが、中心市街地の賑わい創出の観点も含め、総合的に検討する。

【質問】 北海道新幹線開業を見据えた誘客策は。

【答弁】 三圏域連携懇談会などと連携し、誘客に努める。

# 一般質問

## 個人質問

### ～市政を問う～



社会民主党

とよまき なおこ  
**豊巻 直子** 議員

#### その他の質問項目

- 子ども・子育て支援について
- 教職員の労働安全衛生体制の確立について
- 教職員の確保について  
ほか



遊具で遊ぶ子どもたち

## 小学校に遊具の設置を 教育長―年次計画を策定し整備に努める

【質問】 市内小学校の遊具の保有状況が他町村と比べて不足しているが、今後の設置についての考えは。

【答弁】 老朽化による撤去に伴い、不足している学校があると認識している。今後の設置については、各校の設置状況と要望を踏まえながら年次計画を策定し、整備に努める。

【質問】 竹下産婦人科で取り扱っていた300件のお産の今後の見通しは。

【答弁】 久慈広域の町村と共に10月には岩手医科大学に、11月には岩手県に対して要望活動を行った。また、久慈市にゆかりのある医師及び医大生に市内医療機関への就労を働きかける。

【質問】 県立久慈病院長の話によると、自然分娩では助産師の役割が大きく、妊娠、出産、産後のケアまでお願いする。来年は人数を増やす予定だと言った。また、竹下医師が久慈病院でお産をしてくれるとの話を聞いたが、その認識でよいか。

【答弁】 竹下医師からは、久慈病院のお手伝いを積極的に行いたいと伺っている。

## 議会日誌

### 11月

1日 くじ市議会だより第42号発行

2日 広聴広報会議

6日 議会運営委員会

11日 議会報告会&市民との意見交換会

12日 議会報告会&市民との意見交換会

13日 会派代表者協議会

16日 議会運営委員会

17日 岩手県市議会議長会議

17日 本会議(臨時会議)

17日 事務事業説明会

24日 議会報告会班会議

24日 議会改革推進会議

27日 広聴広報会議

27日 久慈地区市町村議会連絡協議会議員研修会

27日 議案・事務事業説明会

27日 久慈地区市町村議会連絡協議会議員研修会

27日 議案・事務事業説明会

27日 久慈地区市町村議会連絡協議会議員研修会

27日 議案・事務事業説明会

27日 久慈地区市町村議会連絡協議会議員研修会

27日 議案・事務事業説明会

27日 久慈地区市町村議会連絡協議会議員研修会

27日 議案・事務事業説明会

27日 久慈地区市町村議会連絡協議会議員研修会

27日 議案・事務事業説明会

27日 久慈地区市町村議会連絡協議会議員研修会

27日 議案・事務事業説明会

27日 久慈地区市町村議会連絡協議会議員研修会

8日 本会議(一般質問)

9日 本会議(一般質問)

9日 総務委員会

9日 産業建設委員会

9日 教育民生委員会所管事務調査

14日 基本構想審査特別委員会

14日 事務事業説明会

14日 会派代表者協議会

16日 議会運営委員会

16日 本会議

16日 広聴広報会議

18日 議会改革推進会議

18日 産業建設委員会所管事務調査

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

22日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

### 12月

1日 会派代表者協議会

1日 議会運営委員会

3日 本会議

3日 広聴広報会議

### 1月

13日 広聴広報会議

14日 岩手県市議会議長会定期総会

19日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

21日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

21日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

21日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

25日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

25日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

25日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

25日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

25日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

25日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

25日 岩手県沿岸都市議会連絡協議会

# 一般質問

## 各会派の関連質問

### 政和会

佐々木栄幸 議員



#### 市民バスの実証試験の延長を

【質問】 宇部地区と山根地区の市民バスの実証試験を行ったが、期間が短いと思われる。1年位の期間が必要であり、更にアンケートやヒアリング等もとるべきでは。  
【答弁】 宇部のデマンドタクシーは8月から3月まで。山根は国の補助事業の関係で11月から1カ月間であった。今後は予算の関係もあるので色々検討していきたい。

### 政和会

砂川 利男 議員



#### 山形総合支所の移転について

【質問】 支所移転について、合併時に情勢に応じて随時見直していく項目があったが、どのような方々であっても、胸襟を正して良き所に落ち着かせるべきでは。

【答弁】 山形町の現在の集落形成の状況、町内の人口状況等を踏まえ、市の財政も考慮に入れ、総合支所はどうかあれば良いか丁寧に検討する。

### 政和会

大沢 俊光 議員



#### 市道大尻川原屋敷線の整備を

【質問】 地元住民は元より、国内外の観光客が利用するこの道路は落ちふた方式で改良してほしい。  
【答弁】 県道野田長内線の迂回路であり、ふたのない部分は1300mある。昨年度はふたのデリネーター付きを設置し、カーブミラーも昨年度は2基、今年度は3基設置した。今後は県とも相談し、利用者に不便がないよう努める。

### 政和会

濱欠 明宏 議員



#### デイサービスセンターの誘導

【質問】 ケアマネージャーがケアプラン作成時に、利用者に対して個別に施設を誘導できるのか。  
【答弁】 それはできないと認識している。施設は市内に19カ所あり、どこを選択するかは本人か家族が本人と相談して決める。もしそのような事案があった場合の罰則については、関係機関、県、広域連合と連携をとり対応する。

### 市民共同

小倉 利之 議員



#### 公民館の指定管理について

【質問】 指定管理制度を導入することは、大幅な経費削減になる。年間経費の試算比較と制度導入が進まない原因は。  
【答弁】 人件費の削減は図られるが事業費は確保しなければならぬ。当局も公民館大会等で研修をしたが、設立に向けた弊害・地域課題があり、解決された所から制度導入を図りたい。

### 市民共同

高屋敷英則 議員



#### 送電網の整備について

【質問】 三陸沿岸には2本の送電線があるが、線の太さが非常に不十分であり、今でも容量が満杯と聞く。当市を先頭に沿岸被災地が力を合わせ強く要望していくべき。  
【答弁】 当市にとって送電網増設は重要課題である。早い時期に容量の増設が実現できるよう皆様の力を借りながら、経済産業省へ事業費拡大を求め積極的に動く。

### 日本共産党 久慈市議団

小野寺勝也 議員



#### 小久慈橋の整備を

【質問】 小久慈橋の架け替え、または歩道設置について、この路線は生活道路というよりも産業道路的な性格をもっている。もう一歩前に進んだ対応が必要ではないか。  
【答弁】 小久慈橋はダンプ、トラックなどが多く通る箇所、市としてもできれば整備したいところである。財政状況が厳しい面もあるが、今後も検討したい。



# 一般質問

～市政を問う～

## 各会派の関連質問

### 新 政 会

岩城 元 議員



**介護職員不足に対する対応は**

【質問】 全国的に介護職員の不足問題があるが、市内事業者の現状と今後の対応は。

【答弁】 適正な人員配置の上、運営されていると認識している。今後は県で実施している介護人材資質向上支援事業等を活用し、確保に努めると共に、人材育成が非常に重要と捉え、専門学校誘致、立ち上げ含め、前向きに検討する。

### 新 政 会

上山 昭彦 議員



**中小企業振興条例制定を**

【質問】 8割にも及ぶ市内小規模事業者の継続的な発展を計画的・総合的に支援し、市内での物流と資金の地域内循環を推進するため、中小企業振興条例制定の考えは。

【答弁】 どのような支援が必要か課題の整理を行い、それらをサポートできるような内容としていくよう、先進的な部分を学び振興条例制定に向けて進めていきたい。

### 新 政 会

泉川 博明 議員



**久喜中沢団地の連結路整備は**

【質問】 野田村広内地区と久喜中沢団地の連結道路整備の考えは。

【答弁】 新たに想定される連結道路は、山地で地形が険しいため、多額の事業費が見込まれることから、現在のところ、整備計画は持ち合わせていないが、優先順位をつけて検討したい。

### 新 政 会

澤里 富雄 議員



**介護施設の入居待機者状況は**

【質問】 入居待機者が多く、申請から入居まで時間がかかる実情をどう見据えているか。

【答弁】 入所を希望している方は、本年4月1日現在で146人であり、うち早期入所が必要な方が29人である。また今年度から3年間の計画で、3施設の整備が計画されており、これらを整備しながら待機者の解消を図りたい。

### 創 政 公 明 ク ラ ブ

二子 賢一 議員



**学童保育について**

【質問】 新制度では6年生まで入所可能とたわわれているが、現実には伴っていない。対策は。

【答弁】 10月に父母や指導員の方々から話を伺った。新しい子どもが入所するためには、上級生が抜けなければならぬとの話であった。子ども対策としての学童保育事業は充実しなければならぬと思っている。

### 創 政 公 明 ク ラ ブ

桑田 鉄男 議員



**地元出身医師等の現状は**

【質問】 医師不足解消に有効とされる地元出身医師の養成についての、産婦人科医を含めた現状は。

【答弁】 現在、久慈市出身または久慈市に縁のある方で、久慈市以外に開業している方や病院に勤務している方、医学生で26名いる。そのうち、医局にいる方を含め、産婦人科の方は2名勤務していると捉えている。

### 創 政 公 明 ク ラ ブ

山口 健一 議員



**ひきこもりの現状と対策は**

【質問】 昨今、ひきこもりが高齢化していると聞くが、現状と対策は。

【答弁】 当市の引きこもりの実態調査では59名がおり、家族にとっても大きな負担となっている。この問題は放置できない問題と考えており、市としても関係機関等と連携を図りながら、勉強し検討していきたい。

### 創 政 公 明 ク ラ ブ

下館 祥二 議員



**木材の地産・地消の推進を**

【質問】 地元産材の利活用に向けて、今後、どのように活用していくのか。

【答弁】 地元産材の大半を他地域へ出荷している当市にとって、地域内需要の創出により地産・地消を促進することは、林業経営の安定化と所得向上に大きく寄与するものと認識しており、今後も地産・地消に取り組んでいく。

# 議会報告会を 開催しました



小袖漁村センターでの議会報告会

## 市民に身近な議会を目指して

平成27年11月11、12日に市内8会場で「議会報告会&市民との意見交換会」を開催しました。  
各会場では市政課題について活発な意見交換が交わされました。

## 議会報告会とは？

平成26年3月に制定された「久慈市議会基本条例」では、「議会は議会審議における経過及び結果を周知するために、市民に対し議会報告会を年1回以上開催するとともに、多様な広報手段を活用し、広報活動の充実に努めるものとする。」とされています。

久慈市議会ではこの規定に基づき市内各所で議会の報告を行い、審議内容を伝えることで市民に開かれた議会を目指しています。

また、併せて意見交換会を実施し市民の生の声を聴くことで、市政課題の発掘を行い、政策立案、政策提言に向けた取り組みを進めています。

### 今回の開催会場

門前子供会館、来内地区集落センター、侍浜公民館、川代地区交流館、山根公民館、久慈市役所、小袖漁村センター、山口地区伝承館

## 延べ129名の 市民参加

市内8会場で開催した議会報告会には、延べ129名(男性96名、女性33名)の市民の皆様からご参加をいただきました。

今回の議会報告会では、第一部を議会からの報告とし、9月定例会議の審議内容を中心に報告を行いました。第二部ではテーマを「地域活性化について」と設定し、各地区

## 意見等は 市議会でも調査研究

で抱える諸課題を取り上げながら、どうすれば魅力ある地域づくりができるかについて活発な意見交換を行いました。

皆さんからいただいた意見や提言は、今後、議会でも調査・研究を行い、市政への政策提言や要望活動につなげていきます。また、市長へも情報を提供し、市政課題の共有を進めていきます。

## 主なご意見等

### 地域活性化

▼地域づくりは少人数で頑張っても続かない。地域全体で取り組むことが重要。地域づくりは人づくりである。

▼人口減少が続く中、大学に進んだ若者が久慈市に戻ってこない。対策が必要。

▼不慣れた過疎地の人の福祉支援という発想ではなく、交流人口を増やしていく考え方で行うべき。補助金をただ食

◆ アンケート集計結果 ◆

1 本日の報告会の開催を知ったきっかけは何ですか

市広報を見て	23%
回覧を見て	39%
議員から話を聞いて	8%
知人から聞いて	9%
議会広報誌「くじ市議会だより」を見て	17%
市議会のホームページを見て	0%
その他	4%

2 報告会の内容はご理解いただけましたか

分かりやすかった	59%
どちらともいえない	35%
わかりにくかった	5%

3 次回の報告会も参加したいですか

参加する	79%
参加しない	0%
どちらともいえない	21%

つぶしていくだけで、地域の人を活用して、地元産業を起すべきでは。山根町は久慈市民の水源地である。町内に水の資料館を作って活性化につなげてみては。

**生活福祉**

▼久慈市は国保税が高いと思う。他市町村の状況は。

▼久慈市では出産できないため息子夫婦は盛岡市に転居した。産婦人科の充実が根本的な問題だ。

▼県立久慈病院の産婦人科で異常分娩を診療できる体制づくりこそが人口減少対策だ。

▼小久慈学童が定員を超えて

いるが計画のミスか。子どもたちが安心して利用できる環境を整えてほしい。

▼町内会で市の清掃活動に協力している。用水路清掃で出た汚泥の処理に困っている。

▼館石の市道付近等への不法投棄が絶えない。市への報告はなされているか。

**産業経済**

▼デントコーンが強風により倒伏したが、行政、共済、JA等の調査もなく指導・支援もなかった。

▼第1次産業の担い手不足の中でT P P問題が出てきた。解消策は。

▼県央、県南では新潟県魚沼産米に引けをとらないような良質米の品種が開発されている。県北に合った品種の開発を。

▼駅前開発の進捗状況は。また、川崎町に通じる道路の整備予定はあるのか。

▼教育旅行の指導者が少ない。地元の取り組みを評価していただき、ハード整備を進めてほしい。

**建設**

▼炭山道路整備が夏井町の活性化になると思うが、実現の見通しは。

▼洋野町大野からの広域農道が川貫地区付近で終わっている。小久慈町、宇部町方面まで延伸すべき。

▼市道小袖沢線の境界不確定土地の早期解消を。

▼国道から来内地区に通じる道路の舗装化が進んでいない。山形町へもっと予算を回してほしい。

**教育**

▼大川目小学校、中学校の統合計画があるのか。

▼小・中学校の遠征費が足りない。

▼総合運動公園を大川目町に建設して、久慈城址と連携し



山根公民館での議会報告会

た文化地区にしては。

**議会**

▼議員数が多いと思う。

▼議員定数を検討する委員会には市民も参加させてほしい。

▼市民は議会が機能を果たしていないと思う。市民と議員の間には溝があると感じていたので、意見交換の場を設けてもらいよかった。一生懸命やるのであれば定数は減らさなくてもいいと思うが、財政面も考えながら議論してほしい。

各会場でのご意見等の詳細は、市議会ホームページや久慈市議会図書室、各報告会開催場で閲覧できる予定です。次回の議会報告会の開催時期や会場等の詳細については、決まり次第お知らせします。

意見書

議員発議による1件の意見書を可決し、内閣総理大臣ほか政府関係機関などへ提出しました。

◆安全保障関連法案の強行採決に抗議し第189回国会で成立した安全保障関連法の廃止を求める意見書

**概要** 参議院本会議において安全保障関連法が、十分な国会審議を経ることなく可決・成立した。

各種世論調査でも国民の多数から安全保障関連法案に対する「反対」の声が広がっており、また、圧倒的多数の憲法学者、内閣法制局長官経験者、最高裁長官経験者が「違憲」と断じたことは極めて重大である。

憲法の根幹に係わるこの法律が十分な審議を行うことなく成立したことは極めて遺憾であることから、法案の強行採決に抗議するとともに、安全保障関連法を廃止するよう強く要望する。

## 久慈医療圏の現状を学ぶ

久慈市、洋野町、野田村、普代村の各議会で構成する久慈地区市町村議会連絡協議会では、11月27日に岩手県立久慈病院長の吉田徹氏を講師に迎え、研修会を開催しました。

県立病院の慢性的な医師不足や、市内産婦人科開業医での出産取り扱いの中止など、当地域の医療を取り巻く現状

は深刻な事態となっており、これまで市議会においても再三、地域医療の充実についての問題が取りあげられてきました。

吉田院長は平成27年4月に久慈病院長に就任以来、研修医の充足や地域連携室の本格稼働、県立二戸病院との周産期医療体制の連携強化などを

推進してきました。

講演では、これからの医療に必要なこととして、健康寿命の増進、在宅介護力の増進、医療需要を減らす努力、病院の適正利用などを挙げました。

また、これからの取り組みでは、高齢者医療への対応として総合診療科の新設や呼吸器外来の補強、分娩対応として基幹病院との連携強化や助産師の増員などを挙げました。

結びでは、これからの地域医療を支えるためには、医師個人の情熱や医師同士のネット



講演を行う吉田院長

トワーク構築、行政の協力が大切であり、また、病院と医師についての認識を深めるなど、地域住民の熱意と協力が必要と訴えました。

## 編集後記

広聴広報会議

副座長 上山昭彦

第4回市議会12月定例会議（本年度より通年会期制となり「定例会」ではなく「定例会議」となっています）では、補正予算や条例等22件の市長提出議案と議員発議案1件を審議し可決しました。

久慈市の今後10年を見据えたまちづくりのため、久慈市総合計画基本構想を審査する特別委員会において、これからの産業・福祉・医療等、子どもたちに引き継いでいける久慈市について話し合った結果は、人口減少への取り組みなど大変厳しくはありますが、10年後へさらなる希望を持っているものと思っています。

また、11月に市内8カ所で開催した「議会報告会」では、多くの市民に参加いただき、「議会報告」だけではなく「意見交換」に多くの時間を取り、様々な意見や提言を得ることができました。

今後も、市民の声を聴く機会を作りながら市政発展に資することが、私ども広聴広報会議の責務であると考えます。

## わたしのひとこと

## 議会を傍聴して

夏井町 夏井 俊勝さん

私は機会をみつけて、できるだけ議会を傍聴するようにしています。

ネットでもテレビでも議会の様子は見ることができますが、議場での少し緊張した中での質問者と市当局の答弁など、臨場感が全く違うものがあり楽しみでもあります。

9月議会と12月議会の一般質問を傍聴しましたが、特にも9月議会は熱い思いを持って当選した一年生議員が、どういう発言をするのか注目するところでありましたが、皆さんそれぞれが自分の思いを、また、地域の課題等についてしっかりと発言していました。初めて登壇したこの緊張感を忘れずに今後の活躍を期待するところです。

12月議会では、6人の一般質問登壇者のうち4人が総合運動公園整備に関する質問をしていましたが、これは総合運動公園の建設場所がどこになるかに市民が大きな関心を持っている証であると思いました。

建設場所も決定し、建設事業費も大きな予算規模を必要とすると思いますが、整備内容をしっかりと精査し、震災復興のシンボリック的存在として全国に発信し、各種大会を通じて多くの皆さんから久慈市を訪問してもらえる、そんな総合運動公園の完成を期待しています。

